

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	●ご利用者様の高齢化とADLの低下が顕著に表れ、外出等が厳しい状況だが、ホームでの生活の楽しみを増やして行きたい。	1、ホームの行事、レクを増やし、ボランティアさんの関わりを増やす。	1、四季を感じる行事だけでなく、毎月、利用者様が楽しめるレクなどの取組みに力を入れたい。	12ヶ月
2	13	●職員の離職が多く、職員の定着が未だ改善されていない。職員が生き生きと働く環境が出来ていない。施設長の頻回な交替など、入居者様、ご家族様の不信感が大きい。	1、施設長含め、新入職員定着を目標とし、職員の採用強化、体制の強化を図る。	1、新人職員が続かない状況を改善すべく、風通しよい環境を作る努力を行い。業務軽減策なども考慮する。正職員の採用に力を入れ、指導も含め、環境、意識改善を行う。	12ヶ月
3	14	●サービスの向上。	1、利用者様の高齢化もあり、本人様の意欲向上を目指す。 2、ケアの質の向上。	1、2 意欲の低下なども見られ、職員の関わり方と取り組み方が求められる。職員へ認知症の方の理解と取組み方など研修や指導を通じて学んで頂く。	12ヶ月
4					
5					